

自治体シンクタンク(仮称)「安城市みらい創造研究所」を設立!

【2013年8月28日(水)の中日新聞より】

安城市が市内にシンクタンク組織 来年4月設置

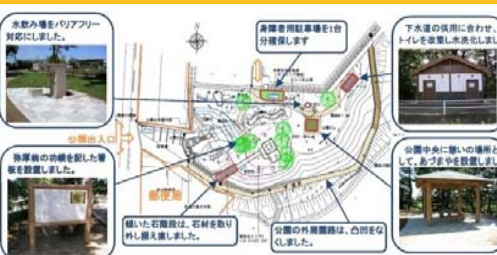
安城市は二十四日、政策提言のシンクタンク(仮称)「安城市みらい創造研究所」を来年四月に市内に設置する。市長は「シンクタンクを外部機関として、例えは民間企業に委託して、行政機関の負担を軽減し、政策立案や提言を自治体独自で専門的に調査、研究をするために設置する機関です。」と述べた。

【(仮称)安城市みらい創造研究所のスケジュール】

	H23.10	H23.11	H23.12	H24.1	H24.2	H24.3	H24.4	H24.5	H24.6	H24.7	H24.8	H24.9
「(仮称)安城市みらい創造研究所」設立準備室	「設立準備室」による研究等の実施(人口統計作成)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)
「(仮称)安城市みらい創造研究所」	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)	「研究所」による研究等の実施(テーマに応じた研究の実施)

平成23年12月定例会議での坂部市議の一般質問
 (問)本市の行政施策は多くの民間ノウハウを活用して企画しているが、政策研究に専門的に取り組む組織を作り政策立案すべき。市長の自治体ノウハウ設置の考えは?
 (答)先進自治体の事例を調査研究し、早期の設立を目指していきたい。

弥厚公園がリニューアルされました!



都築弥厚没後180年を記念し弥厚翁の功績を記した看板やあすまやを設置し、身障者にも配慮した設備に見直しするなど、弥厚公園をリニューアルしました。
 所在地: 安城市和泉町宮前92番地 公園面積: 2,900㎡

安城更生保護サポートセンターがオープン!



愛知県内で6番目、碧海5市では初となる更生保護センターが、市役所西庁舎にて10月1日(火)オープンしました。センターは保護司会が地域や団体と連携して、犯罪や非行のない明るい地域社会を作るための拠点となります。

くらしの相談コーナー みなさんの声をお聞きます!

私たち組織内議員は各級議員と連携を取りながら、みなさんの暮らす地域での困りごとや市政に対する意見などを行政に繋げ、解決を図る活動に取り組んでいます。

【安城在住の方と懇談会を行い各種相談や意見交換を行っています】



お気軽にご相談下さい!

＝ 後援会連絡所 ＝
事務所が移転しました!
 〒446-0059
 安城市三河安城本町1丁目11番地1
 TEL : (0566) 77-2874
 FAX : (0566) 77-3314
 Email : sakabe@isd.aisin.co.jp
 URL : http://blog.goo.ne.jp/sakabetakash

夢と希望が持てる街 安城に
坂部たかし 後援会だより No.31 2013秋号

坂部たかし後援会発行 〒446-0059 安城市三河安城本町1丁目11番1 (0566)77-2874 email:sakabe@isd.aisin.co.jp



安城市議会議員 坂部 隆志
 常任委員会: 経済福祉常任委員会 委員
 特別委員会: エネルギー政策特別委員会 委員
 マナー条例制定PT 副座長

爽りの秋を迎え、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
 さて、現在の日本経済はリーマンショック後の経済対策や震災後の復興需要、大胆な金融緩和などによる円安・株高に支えられ、2020年の東京オリンピック開催決定も追い風となり、景気の底打ち・浮揚感が感じられるようになりました。しかしながら、その恩恵はまだ企業や一部の投資家に留まり、私たち一般市民にはその実感はまだまだ感じられません。今後の消費税増税を始めた税制改正や労働法改正の改正、また医療・介護・年金・子育てを始めとした社会保障制度の改正など、私たちの目の前には不安を抱える課題が山積しているのが実状です。
 このような状況下、私たち地方議員は市民の皆様が将来に渡り安心して暮らせる社会の実現に向け、地方の声を国へ届けるべく各級議員との連携を密にして勇往邁進して参ります。
 安城市においては平成24年度決算審議も終え厳しい社会状況の中ではありますが、市長を始めとした市当局と議会との緊張感ある関係と、PDCAサイクルを取り入れた行政運営により、市民の満足度向上と全国有数の健全財政を堅持しており、将来に渡り夢と希望の持てるまちづくりを進めています。
 今後とも変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

【坂部たかし活動topics】

【全国市議会議長会フォーラムin釧路】



所属党派「新政みどり」で全国議長会フォーラムに参加し、地方議会改革についての理解を深めました。

【議会ICT推進基本計画の行政調査】



流山市の議会ICT推進基本計画について行政調査を行いました。所属党派ではタブレット端末で情報共有を試行中です。

【安城七夕祭り開催キャンペーン】



アイシン精機(株)安城工場にて安城七夕親善大使とともに安城七夕のPR活動を行いました。

【PTA主催で里小フェスタを開催】



里小PTA会長の立場で「おもしろ科学実験クラブ」をメインに里小フェスタを開催。親子約300名が楽しく科学実験や工作を体験しました。

【エネルギー政策特別委員会行政調査】



東邦ガススマートリッジ-ハル(燃料電池・太陽電池・蓄電池の3電池制御)を行政調査。写真は家庭用燃料電池「PaPeRo」です。

【自動車関連諸税の抜本改革への取り組み】



全トヨタ労連とともに所属党派で神谷市長に自動車関連諸税の抜本改革に向けた国・県・市長会への働き掛けを要請。

平成25年9月定例議会報告

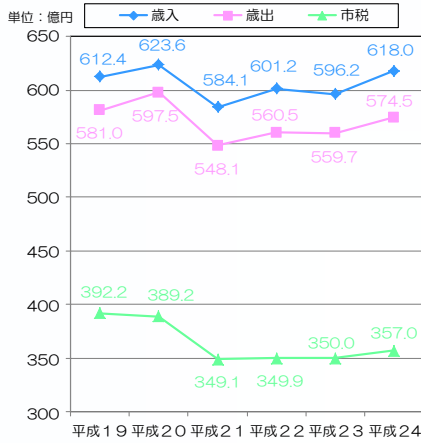
平成25年9月定例議会は9月2日(月)～25日(水)までの24日間の日程で開催されました。上程議案は平成24年度決算の認定11件、条例改正など2件、補正予算1件、その他4件の合計18議案を審議し、全て原案通り可決。陳情2件を処理し閉会しました。

一般会計および特別会計の決算総額は

歳入：928億894万円 歳出：875億9,270万円
実質収支は39億6,211万円のプラス会計となりました！

《一般会計 年度別決算状況の推移》

《平成24年度決算概要》

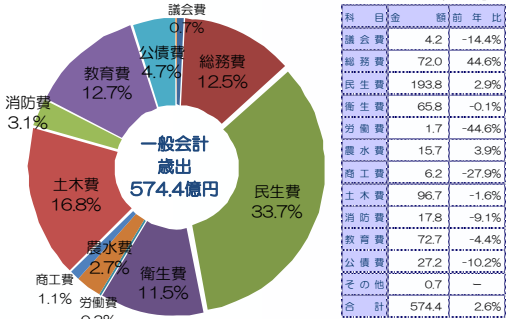
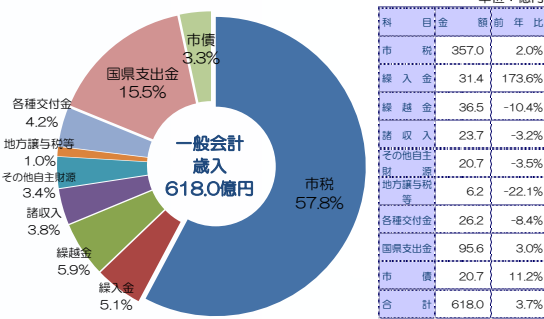


会計別	歳入額	対前年比	歳出額	対前年比	差引残高	実質収支
一般会計	61,802	+3.7%	57,444	+2.6%	4,358	3,140
特別会計 国民健康保険等 9会計	31,006	+7.0%	30,148	+7.6%	858	822
合 計	92,808	+4.8%	87,592	+4.3%	5,216	3,962
企業会計 経営収支 (水道事業)	2,905	+0.2%	2,637	-3.3%	411	268
					(経常損益)	(純損益)

一般会計の歳入では前年比+3.7%21億8,699万円の増額で、主たる要因は市税収入6億9,596万円(+2.0%)の増額、基金の取り崩し19億9,463万円(+73.5%)の増額などで自主財源比率は0.7%増の75.9%となりました。
 歳出では前年比+2.6%14億7,606万円の増額で、主たる要因は総務費における財政調整基金の積立金18億5,594万円増、H'V'等備品購入費2億3,655万円増、民生費における社会福祉費8億9,602万円増によるものです。
 特別会計の歳出では国民健康保険事業の一般被保険者療養給付金の増額、有料駐車場事業の耐震補強工事などにより前年比+7.6%増となりました。

《一般会計 歳入決算額構成比》

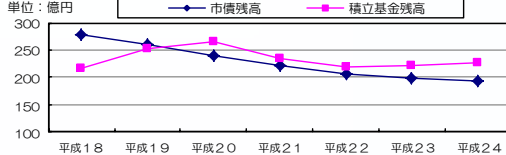
《一般会計 歳出決算額構成比》



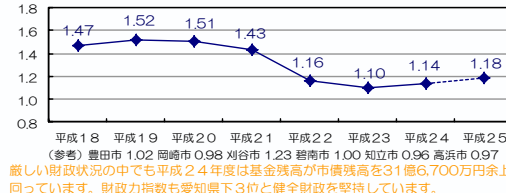
《市税収入の状況》

《市債・基金残高の推移》

税 目	平成24年		平成23年度		前年度比率	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
市 民 税	160.0	44.8%	147.3	42.1%	12.7	108.6%
個 人 法 人 税	123.1	34.5%	116.8	33.4%	6.3	105.4%
固定資産税	158.6	44.4%	163.8	46.8%	5.2	96.8%
都市計画税	22.2	6.2%	23.0	6.6%	0.8	96.7%
軽自動車税	2.8	0.8%	2.7	0.8%	0.1	103.0%
市たばこ税	13.4	3.7%	13.3	3.8%	0.1	100.7%
入湯税	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	100.0%
合 計	357.0	100.0%	350.0	100.0%	7.0	102.0%



《財政力指数について》 財政力を示す指数1.00より大きければ良好



■平成25年度9月補正予算について

一般会計では**16億4,507万円の補正予算を追加し総額577億2,067万円**となりました。

- 政策研究事業運営支援委託金 750万円
- 自治体シンクタンク「安城市みらい創造研究所」の準備室設置およびアドバイザー費用(裏面参照)
- (仮称)総合リサイクルステーション整備工事費 3,238万円
- オール資源ごみのワストップ無料回収を目指したりサイクルステーションを赤松町(リカレラ)横に整備する
- 財政調整基金積立金 13億4,715万円
- 急激な財政状況の変化があっても行政運営が行えるように財政調整基金の積み立てする
- 南明治第二土地区画整備事業用地購入 7,210万円
- 中心市街地活性化用地を中心とした拠点整備を進めるための事業用地を購入する

■請願・陳情

○私立高校の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情不採択 (理由) 市独自の授業料助成を廃止する市町村もある中、安城市は近隣他市に遜色ない助成制度を維持している。公私間格差については国で議論がされているのでその動向を見極め判断すべき。
 => 国および県に私学助成の増額と拡充に関する意見書を提出することを議決しました。

■議案質疑・決算特別委員会など

= 坂部市議 主な発言と主旨 =

- ◇子ども医療費助成事業(無償化)について
 子どもの医療費の無償化により受診患者は急増している。市は本人負担分の3割を負担しているのみだが、医療費の7割を負担している民間健康保険組合や協会けんぽは財政状況が悪化し保険料を引き上げている。もっと広い視点で医療費助成のあり方や子育て支援制度を検討すべき。
- ◇生活保護就労支援事業について
 不就労世帯は不就労期間が長くなると社会復帰が難しくなる。早期の社会復帰を目指す施策と、不就労期間が長くなってしまった世帯の段階的な自立支援施策の両面を本市でも研究・実施すべき。
- ◇国民健康保険事業について
 国民健康保険税を7年間で42%引き上げる計画であるが、平成24年度決算では一般会計から国保への繰入額は当初計画よりも3割も下回っている。国の動向を見極め持続可能な制度設計と本人負担のあり方を検討すべき。
- ◇交通安全施設整備事業について
 市民や地域からの交通安全対策要望は多く、必要性の調査と早期対策の実施に向けた予算の確保を行うべき。

■自動車関連諸税の抜本改革



平成25年9月25日に自動車関係諸税の抜本改革についての要望書を所属党派「新政みどり」から神谷学市長へ提出し、消費税増税を控えた平成26年度税制改正での実現に向け、国・県・市長会などに対して働き掛けをするように、強く要望しました。

= 要望書の主な内容 =

1. 車体課税を抜本的に見直し、簡素化・負担の軽減を図る。
 - ・平成26年3月31日をもって自動車取得税を廃止し、それに伴う代替財源として自動車の保有に係る税を増税しない。
 - ・平成26年3月31日をもって自動車重量税を廃止し、抜本改革を実現する。
2. 燃料課税を抜本的に見直し、簡素化・負担の軽減を図る。
 - ・「当分の間」として措置される税率(旧暫定税率)は廃止し、負担の軽減を図る。
 - ・複雑な燃料課税を簡素化する。
 - ・タックスオンタックスを解消する。

安城・岡崎・幸田で発生していた連続不審火の容疑者が逮捕されました！

【2013年9月11日(水)の中日新聞より】



安城市では2013年3月から秋葉公園付近で連続不審火が発生しており、4月25日に市内安城町の容疑者が現行犯逮捕され一定の解決がありました。その後も安城・岡崎・幸田の西三河地区の広域で家屋の外壁や車庫のタイヤが燃やされるなど連続不審火が発生しており、地域の皆様は不安な中で生活を強いられました。

安城市では3月～4月に発生した連続不審火の教訓から、市内で連続不審火など犯罪が集中するような緊急事態が発生した場合に備え、最大10台の防犯カメラを迅速に設置できるように、6月定例会議の補正予算で200万円を手当てし、緊急事態における防犯カメラの設置を市内で運用してきました。

今回の犯人逮捕は8月上旬に安城市内で発生した不審火の捜査で、事件発生と同時に現場近くの安城市が設置した防犯カメラに自転車に乗った男が写っていたことから容疑者が捜査線上に浮上。半田市の不審火発生時、現場近くに同容疑者がいることを捜査員が確認し、容疑を認めため逮捕されました。

警察関係者、消防署員、消防団、自主防犯組織の皆様など、これまで連続不審火対策にご協力下さった全ての皆さまに心より感謝申し上げます。